



The Knights

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051-2

TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817

URL: www.knights.co.jp

EUPOPs 規則附属書 I (PFOA 等に関する) の改訂について

2023 年 4 月 28 日、欧州連合はペルフルオロオクタン酸(PFOA)、その塩および PFOA 関連化合物に関して規則(EU)2019/1021(POPs 規則)附属書 I の改訂についての委員会委任規則を官報で公布しました。

改訂は免責事項に関する内容で、以下の通りになります。

- PFOA関連物質について、REACH 規制の第 3 条 15 項(c)で規定される輸送単離中間体中に存在し、6 原子以下の炭素鎖を持つフルオロケミカルの製造に使用される物質への適用除外の見直しを 2023 年 7 月 5 日から 2023 年 8 月 25 日に延長し、委員会によって検討および評価されるものとする。
- 電離照射または熱分解によって製造されたポリテトラフルオロエチレン(PTFE)マイクロパウダー、およびそれを含む工業用途および業務用の混合物および成形品中に含まれる、1mg/kg (0.0001 重量%)以下の PFOA とその塩に対する適用除外を 2022 年 7 月 25 日から 2023 年 8 月 18 日までとする。
- PTFE 及びポリフッ化ビニリデン(PVDF)を製造する場合の適用除外について削除する。

発効日は 2023 年 5 月 18 日、適用日は 2023 年 8 月 18 日になります。

当社では、PFOA、PFCA 等の PFAS 分析を行っています。お気軽にお問合せください。

資料 2023 年 4 月 28 日付 欧州連合ホームページ
有機分析箇所 長谷川知草

デクロランプラス、UV-328、メトキシクロルがストックホルム条約附属書 A への追加決定

2023 年 5 月 1 日～5 月 12 日に、残留性有機汚染物質 (POPs) に関するストックホルム条約 (POPs 条約) の第 11 回締約国会議 (COP11) が開催されました。

会議の主な結果は、以下の通りです。

【条約上の規制対象物質の追加決定】

•附属書 A (廃絶) への追加物質:

(1)デクロランプラス

•主な用途:難燃剤

•決定された主な規制内容:製造・使用等の禁止

※以下の用途を除外する規定あり:航空宇宙 (使用のみ)、自動車・医療機器等の交換用部品及び修理のための使用等

(2)UV-328

•主な用途:紫外線吸収剤

•決定された主な規制内容:製造・使用等の禁止

※以下の用途を除外する規定あり:自動車部品、印画紙、自動車・固定式産業機械等の交換用部品等

(3)メトキシクロル

•主な用途:殺虫剤

•決定された主な規制内容:製造・使用等の禁止 (特定の用途を除外する規定なし)

今後、製造・使用等の廃絶に向けた取組みが、条約の下、国際的に協調して行われます。

当社では、製品分析について豊富な経験や実績があります。お気軽にお問合せ下さい。

資料 2023 年 5 月 16 日付 環境省報道発表資料

有機分析箇所 金井佑生

下記の記事をご希望の方は編集室佐藤までご連絡下さい。

[1. PCB 特別措置法に基づく PCB 廃棄物の保管等の届出の全国集計結果\(令和3年度\)について](#)

[2. 労働者の健康障害を防止するため化学物質の濃度基準値とその適用方法などを定めました](#)

[3. 化学物質による健康障害防止のための濃度の基準の適用等に関する技術上の指針について](#)

[4. 2021年度土壌汚染対策法の施行状況及び土壌汚染調査・対策事例等に関する調査結果について](#)



PFAS の小冊子進呈中!

PFAS とは PFOS や PFOA などの有機フッ素化合物の総称で、撥水、撥油性を有し、難分解性で安定しているために、様々な製品に使用されてきました。

しかし、その安定性から環境中の残留性や生体内への蓄積性が問題視され、国内外で規制の動きがあります。

当社では、PFAS の規制などに関する情報を小冊子としてまとめ、希望者に進呈いたします。

お問い合わせはこちら



[過去の記事はこちら](#)

[お問い合わせはこちら](#)